

感謝する気持ちを忘れず、日々精進！

スポーツ少年団本部結団式 & 交通安全パレード

4月27日、八雲町スポーツ少年団結団式が総合体育館で開かれました。

八雲町スポーツ少年団は、健康な体と心を養い、スポーツの楽しさを感じてもらうことを目的に、野球やサッカー、剣道や柔道など14団体が登録しています。

この日は、大会遠征のため参加できなかった4団体を除き、10団体が結団報告を行い、八雲ヤングズ野球の落合奏太君が結団宣言で「スポーツを通じ、心身の鍛練と技術の向上に励み、指導者と父母に感謝する気持ちを忘れず、日々活動に努力することを誓います」と力強く宣言しました。

結団式終了後には、各団員が交通安全の旗を持って本町どおりを練り歩き、交通安全を呼びかけました。



自分の思いを素直に表現！

少年の主張八雲大会

少年の主張八雲大会（八雲ライオンズ1クラブ主催）が5月11日に八雲町民センターで開かれました。

会場には、家族や学校の先生など関係者が集まる中、小学生の部12人、中学生の部19人が、家族や友人、自らの行動、環境問題などについて、豊かな感性と素直な目線で表現し、それぞれの言葉で力強く主張しました。

なお、最優秀賞には今井智大君（関内小）と池内聖佳さん（野田生中）が選ばれました。



看護の現場を体験！

1日看護体験

5月14日、八雲総合病院で八雲高校・熊石高校・森高校・北檜山高校の生徒18人が、1日看護師として看護現場を体験しました。

生徒たちは、担当看護師から説明を受けた後に病室に入り、患者さんの身の回りの世話を行いました。

生徒からは「看護師としての大変さを身を持って実感したが、患者さんの笑顔に触れ、看護師になりたいという気持ちが更になりました」と感想が聞かれました。



広大な牧草地で大きく育て！

育成牧場入牧

八雲町の風物詩である育成牧場の入牧が5月20日に行われ、この日は19戸の酪農家より、生後6カ月～24カ月までの未経産牛225頭が育成牧場へ入牧されました（今後全体で600頭入牧予定）。

牛たちは、広大な牧草地で10月末まで放牧され平均で130kg成長して飼い主の元へ返されます。

育成牧場から見渡す噴火湾と、牛がいる牧場の景色は何度見ても素晴らしいものです。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

